

第4章 介護職よ、立ち上がれ！

3章までを読んで、政治家になつて何ができるのか。そのことについて知ってもらえたと思います。でもまだ立候補するかと言われたら不安もありますよね。

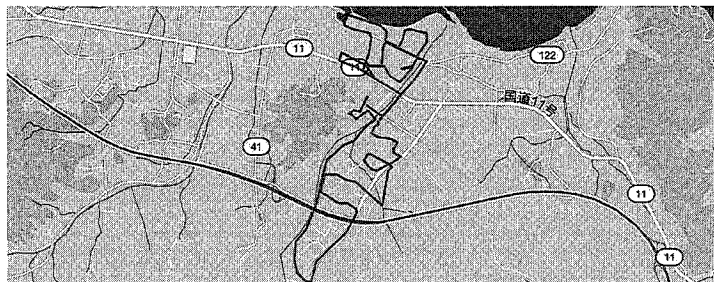
今から何をしなければいいのか。お金つて結構かかるのではないか……。具体的なものが見えてこないと思いつつて一步を踏み出せないのはすごくわかります。だって私達も同じでしたから。

4章では、著者5人がそれぞれ編み出してきたオリジナルの選挙ノウハウや、選挙前、選挙中のスケジュール、選挙に関するQ&Aをまとめています。選挙指南本ではなく、立候補を目指す皆さんへのアドバイスと思つて読んでいただきたいと思います。

オリジナルノウハウ

●山口だいすけの場合● GPSでルートログを取る

選挙カーでどこを走ったかは意外と覚えていません。そこでアプリやGPSロガーを使って走行ルート of 把握をしていました。「明日はどこを走ろう」と話し合うこともできますし、次回の選挙のときに非常に役立ちます。



【選挙前・選挙中のスケジュール】

選挙に関係なく、週3回街頭演説を各地で継続しています。選挙前だけ街頭に立ち、選挙が終ると止めてしまう人が多いですが、継続することで多くの人に存在を知ってもらえます。選挙中のスケジュールを事前に仲間達と決めておき、計画に従って行動しました。事前に行程周知ができることスタッフもイメージしやすいと好評でした。また途中合流を考え、何時にどこで街頭演説を行うと決めておくと合流ポイントが掴みやすいです。

☞ 介護の仕事

☞ 政治の仕事

どうやって両立させてるの？

当初は、介護と政治を同じだけの仕事をしていましたが、介護以外にもいろいろ取り組みたい内容も増えてきたため現在は議員の比重を大きくし、ケアマネとしての契約数は大きく減少させています。ただ、現場の思いを忘れないためと、議員との兼業を理解した上で頼ってこられる利用者様を支えたいという思いから今後も兼業を続けていく予定です。